



栗生小学校 5年生
令和5年8月28日
第17号

We can do it !!

成長した「山・海・島」体験活動

8月9日から1泊2日の「山・海・島」体験活動に行ってきました。子どもたちにとっては初めての宿泊を伴う学校行事で、初めての活動や挑戦、失敗を経験しました。友達の存在の大切さや、協力することの大切さを学び、行く前より逞しくなったと感じています。

保護者の皆様には、準備や送迎などで大変お世話になりました。「山・海・島」体験活動で培った力を、これからの学校生活に生かし、さらに輝くチーム5年生に近づけるよう頑張っていきます。引き続き、よろしくお願いいたします。



最高の夏の思い出ができました！



「山・海・島」体験活動を終えて

「山・海・島」体験活動で学んだことは二つあります。一つ目は協力の大切さです。理由は、この二日間は協力する場面がたくさんあったからです。一人ではできないこともみんなまで協力したら乗り越えられることが分かりました。二つ目は挑戦することの大切さです。スコアオリエンテーリングの時、道が分からなくて諦めそうになりました。けれど、勇気を出して挑戦することができました。だから、難しそうなことでも挑戦することが大切なのだと思いました。

二学期も五年生みんなまで協力してがんばります。

加茂 瑞稀

私が「山・海・島」体験活動で学んだことは、仲間の大切さです。私は、宿泊活動に行く前は、自分一人でも大丈夫だと思っていました。だけど、この二日間は一人ではできない活動がたくさんありました。スコアオリエンテーリングでは、私が見落としていたポストが何個もありました。友達と協力したおかげでたくさんポストを見つけたことができました。だから、改めて仲間は大切なのだと思えました。これから、どんなことがあっても仲間と乗り越えていきたいです。

平岡 琉愛

「山・海・島」体験活動では、たくさん学び、たくさんチャレンジしましょう。」

私は、校長先生と近藤先生にそう言われ、「がんばっているいろいろなことにチャレンジするぞ」という気持ちでスタートしました。でも活動が始まって、いざ難しそうなことを目の前にすると、「やっぱり、無理かもしれない」とあきらめそうになることが何度もありました。でも、そんなときに、友達がやり方を教えてくれたり、助けてくれたりしました。そのおかげで、不安な気持ちがなくなり、みんなと最後まで活動を楽しむことができました。これからは、少し自分に自信をもって、一つ一つのことをやり抜けるようになりたいです。

鳥井 柚杏

ぼくが「山・海・島」体験活動で学んだことはみんなと協力することの大切さです。理由は、この二日間で何度もみんなと協力したからです。野外炊飯では、班の人と役割分担をしておいしいカレーを作りました。キャンプファイヤーで発表したスタンプは、よりみんなを盛り上げられるように何度も話し合いながら練習しました。班のみんなと協力したおかげで、ぼくたちのスタンプでみんなを楽しませることができたと思います。これからの学校生活でもクラスのみんなと協力して輝くチームに近づきたいです。

矢追 慶二郎

ぼくが「山・海・島」体験活動で学んだことは協力する大切さです。これまで、何度も「協力」という言葉を使ってきました。だけど、この二日間で本当の協力とは何かについて分かった気がしました。この二日間は、たくさん協力する活動がありました。特に一番協力したと思う活動は、スコアオリエンテーリングです。班のみんなで「大丈夫？」などの声掛けをしてお互いを気にかけて進むことで、困難な道にも立ち向かうことができました。ぼくは、この活動で一人ひとりが声を出したり、周りを見たりすることが本当の協力につながるのだと思いました。だから、ぼくはこれからもみんなと協力していろいろなことを乗り越えていきたいです。

谷本 一真

ぼくは「山・海・島」体験活動を通して、みんなと協力することの楽しさ、大切さに気付きました。トーチ棒作りでは、友達と交代しながら棒を支えて作りました。スコアオリエンテーリングでは、みんなが地図を見ながら行き先やルートを決めました。野外炊飯では、分担した仕事以外にもみんなが助け合うことができました。

校長先生がおっしゃっていたように、五年生の主語がどんなときも「ぼくたち・わたしたち」になるよう、これからもみんなと協力したいです。そして、「輝くチーム五年生」を達成したいです。

橘高 夏輝